

## 第4回流通科学研究所国際セミナー 開催ご報告

中村学園大学  
流通科学研究所 所長 甲斐 諭

平成21年6月26日、本学・西2号館において、第4回流通科学研究所国際セミナーを開催いたしました。流通科学研究所は、西日本における流通科学研究及び教育の拠点として、地域社会に貢献していくことを目指しています。

今回は、共通テーマを「世界同時不況下のアジアの食品流通の変化～日中韓の影響と課題～」と銘打ち、中国・韓国の食品流通分野の著名な研究者を招待して講演を行いました。当日は各界から203名の方々にご参集いただき、各講演について多くの質問がなされ、活発な国際セミナーとなりました。

ここにご参加いただいた皆様へ改めて御礼申し上げますとともに、今後とも流通科学研究所へのご理解とご高配を賜りませう、切にお願い申し上げます。



甲斐所長



馬龍龍氏



魏台錫氏

### 詳細事項

日時	平成21年6月26日(金) 〔受付〕17時00分～ 〔講演〕17時30分～19時30分 〔懇親会〕19時30分～20時30分
場所	中村学園大学 西2号館4階2405教室 懇親会 食育館 福岡市城南区別府5-7-1
共通テーマ	世界同時不況下のアジアの食品流通の変化～日中韓の影響と課題～
講師講演テーマ	中村学園大学 流通科学部 教授(流通科学研究所長) 甲斐 諭 「不況下の日本の食品流通の変化と課題」 中国人民大学 商学院貿易学系主任 教授 馬 龍龍 「不況下の中国の食品流通の変化と課題」 韓国農村振興庁 農業経営情報官室・農産物流通研究室 農学研究士 魏 台錫 「不況下の韓国の食品流通の変化と課題」

### 講師プロフィール・講演会概要

#### 中村学園大学 流通科学部 教授(流通科学研究所 所長) 甲斐 諭(農学博士)

##### 講演テーマ

「不況下の日本の食品流通の変化と課題」

1944年台湾生まれ。1973年九州大学大学院農学研究院農政経済学専攻博士課程修了。1973年九州大学農学部助手。助教授、教授を経て、2008年定年退職(九州大学名誉教授)、08年4月より現職。主要研究領域は、食料の生産と流通の国際比較研究など。日本農業経済学会会長、九州農業経済学会会長などを歴任。現在、内閣府食品安全委員会専門委員、厚生労働省薬事・食品衛生審議会臨時委員など。

#### 中国人民大学 商学院貿易学系主任 教授 馬 龍龍(経済学博士)

##### 講演テーマ

「不況下の中国の食品流通の変化と課題」

1952年中国北京生まれ。1987年中国人民大学大学院経済学専攻修士課程修了。1996年経済学博士取得。1987年から現在まで 人民大学貿易経済教育研究室主任、貿易経済学系主任など歴任。中国商業経済学会副会長、中国大学商業経済教育研究会副会長など。北京市、浙江省、江蘇省、広東省の流通及び貿易発展顧問、遼寧省遼陽市科学技術発展顧問など。

#### 韓国農村振興庁 農業経営情報官室・農産物流通研究室 農学研究士 魏 台錫(農学博士)

##### 講演テーマ

「不況下の韓国の食品流通の変化と課題」

1969年韓国生まれ。1999年新潟大学農学部生物生産システム科修士課程修了。2003年京都大学農学部生物資源経済科博士課程修了。同年、農村振興庁Post-Doc採用、05年より現職。主要研究領域は、韓国と日本の農業及び食料流通構造の比較研究など。日本の各種学会の韓国側理事・幹事を多数歴任。